

# 計算の順序ときまり 1

## よくわかる解説

- いくつかの数をたしたり引いたりする計算は、左から（前から）順番に計算していきます。  
実際に計算しながらやってみよう。

➤  $20+15+7$        $\underline{20+15}+7=ア$    $+7=イ$

➤  $36-13+9$        $\underline{36-13}+9=ウ$    $+9=エ$

➤  $73-34-14$        $\underline{73-34}-14=オ$    $-14=カ$

☞ よくやる間違い！

$200-98+2$

98+2に目が行ってしまいます。だって、たしたらちょうど100だし・・・

でも、こんなときも、きちんと「前から」計算しますよ。

➤  $200-98+2$        $\underline{200-98}+2=キ$    $+2=ク$

では、さっそく、次の問題でもっと練習してみよう。（解答と求め方は一番下）

**問題1**  $73+66+45$

**問題2**  $136-27-33$

**問題3**  $59-12+6+2$

**問題4**  $63-27+73-88+12$

## 計算の順序ときまり 2

### よくわかる解説

- かけ算やわり算は、たし算や引き算よりも先にやります。  
実際に計算しながらやってみよう。

$A+B \times C$  とか  
 $A-B \div C$  とかは、  
 $B \times C$  や  $B \div C$  を  
先に計算するのだ！

かけ算やわり算が式の途  
中にあったら、どちらも先  
に計算しておくよ！

➤  $19 + 26 \times 4$        $19 + 26 \times 4 = 19 + \text{ア}$    $= \text{イ}$

➤  $45 - 36 \div 18$        $45 - 36 \div 18 = 45 - \text{ウ}$    $= \text{エ}$

➤  $13 \times 4 - 28 \div 7$        $13 \times 4 - 28 \div 7 = \text{オ}$    $- \text{カ}$    $= \text{キ}$

### よくやる間違い！

$47 + 3 \times 12$

$47 + 3$  に目が行ってしまいます。だって、たしたらちょうど 50 だし・・・

でも、こんなときも、きちんと「かけ算を先に」計算しますよ。

➤  $47 + 3 \times 12$        $47 + 3 \times 12 = 47 + \text{ク}$    $= \text{ケ}$

では、さっそく、次の問題でもっと練習してみよう。(解答と求め方は一番下)

**問題 1**  $45 + 3 \times 31$

**問題 2**  $57 + 64 \div 8$

**問題 3**  $480 \div 6 - 19 \times 3$

**問題 4**  $77 - 27 \div 9 + 12 \times 4$

# 計算の順序ときまり 3

## よくわかる解説

□ ( ) のある計算は, ( ) の中を真っ先にやるよ。×や÷よりも先にやるんだぞ。  
実際に計算しながらやってみよう。

➤  $120 - (18 + 2)$        $120 - (18 + 2) = 120 - \text{ア}$    $= \text{イ}$

➤  $(90 - 18) \div 6$        $(90 - 18) \div 6 = \text{ウ}$    $\div 6 = \text{エ}$

➤  $22 + (34 - 17) \times 3$        $22 + (34 - 17) \times 3 = 22 + \text{オ}$    $\times 3 = 22 + \text{カ}$    $= \text{キ}$

はじめのうちは、<sup>とちゅう</sup>途中途中の式をかけ！

☞ よくやる間違い！

$45 - (17 + 3 \times 5) \div 4$

( ) の中でも、計算の順番は決まっている。ていねいに計算しましょう。

( ) の中の式,  $17 + 3 \times 5$  も計算の順番は同じ。かけ算やわり算を、たし算やひき算より優先する。

➤  $45 - (17 + 3 \times 5) \div 4$

$45 - (17 + 3 \times 5) \div 4 = 45 - (17 + \text{ク}$    $) \div 4 = 45 - \text{ケ}$    $\div 4 = 45 - \text{コ}$    $= \text{サ}$

では、次の問題でもっと練習してみよう。(解答と求め方は一番下)

**問題 1**  $72 \div (18 - 6)$

**問題 2**  $(21 + 29) \times 15$

**問題 3**  $18 \times (28 - 16) \div 72$

**問題 4**  $(81 - 27) \div 9 + (12 + 13) \times 4$

## 計算の順序ときまり 解答

### 計算の順序ときまり 1

**問題 1**  $139 + 45 = \underline{184}$    **問題 2**  $109 - 33 = \underline{76}$    **問題 3**  $47 + 6 + 2 = 53 + 2 = \underline{55}$   
**問題 4**  $36 + 73 - 88 + 12 = 109 - 88 + 12 = 21 + 12 = \underline{33}$

### 計算の順序ときまり 2

**問題 1**  $45 + 93 = \underline{138}$    **問題 2**  $57 + 8 = \underline{65}$    **問題 3**  $80 - 57 = \underline{23}$   
**問題 4**  $77 - 3 + 48 = 74 + 48 = \underline{122}$

### 計算の順序ときまり 3

**問題 1**  $72 \div 12 = \underline{6}$    **問題 2**  $50 \times 15 = \underline{750}$    **問題 3**  $18 \times 12 \div 72 = 216 \div 72 = \underline{3}$    **問題 4**  $54 \div 9 + 25 \times 4 = 6 + 100 = \underline{106}$

## 算国オンライン個別指導「究学（Q学）」とは

「究学」の「究」という字には、「物事の本質を突き詰める」「深く調べる」という意味があります。私たちは、「算数の本質を突き詰めたい」「算数の面白さを余すことなく明らかにしたい」。そんな情熱を込めて、この塾を「究学」と名付けました。

また、「究」はアルファベットの「Q」と響きが似ています。私たちが「Q」に込めたのは、5つの大切なキーワードです。

- **Question**（疑問を持つこと）
- **Quality**（質の高い学び）
- **Quiz**（解く楽しさ）
- **Query**（本質への問い）
- **Quest**（真理への探究）

「究学」は、中学受験算数と国語をオンラインで指導する専門塾です。

私たちが作成した教材が、受験という大きな壁に挑む皆様の確かな武器となり、合格への架け橋となることを心より願っています。

▶ [「究学」公式サイトはこちら](#)

さらに学びを深めたい皆様へ

今回の教材はいかがでしたか？「究学」では、他にも無料で学べる教材を続々と公開しています。また、「他では決して手に入らない」とご好評をいただいている、難関校対策に特化した有料テキストもご用意しています。

【厳選：究学のオリジナルテキスト】

- 立体切断・完全攻略シリーズ [詳細・ご購入はこちら](#)
- 難関中学基礎特訓「数の問題」 [詳細・ご購入はこちら](#)
- 「仕事算・ニュートン算」完全攻略テキスト [詳細・ご購入はこちら](#)

この教材が皆様のお役に立てたなら、ぜひ引き続き「究学」のコンテンツをご活用ください。

算国オンライン個別指導「究学」 代表 道幸 一郎

各ページへのQRコード

「究学」公式サイト	立体切断・完全攻略シリーズ	難関中学基礎特訓「数の問題」	「仕事算・ニュートン算」完全攻略テキスト
			